

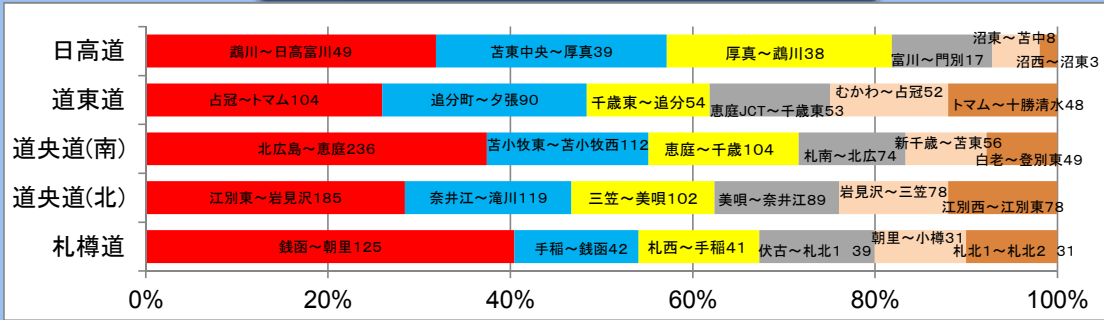
# 速度取締指針

## 高速道路交通警察隊速度取締りの重点

路線	区間	規制速度
札樽自動車道	伏古IC～札北IC・札幌西～朝里IC	80km/h
道央自動車道(南路線)	札幌南IC～千歳IC・苫小牧東～登別東IC	70km/h、80km/h、100km/h
道央自動車道(北路線)	江別東IC～滝川IC	100km/h
道東自動車道	千歳東IC～夕張IC・むかわ穂別IC～トマムIC	70km/h、80km/h、100km/h

重点路線・区間以外であっても、取締りを行います。

## 高速隊管内における交通事故実態



- ◎ 高速隊管内では、過去3年間の同時期(10～12月)で、人身事故61件と物件事故2,554件が発生しており、路線別では、道央道(南路線)905件、道央道(北路線)720件、札樽道396件、道東道436件、日高道157件となっています。内訳は上記グラフのとおりです。
- ◇ 全体的な特徴
  - 交通事故の態様は、ハンドル、ブレーキ等の操作不適によるガードレール等への単独事故や車両同士による追突事故等が発生しています。
  - 11月中旬を過ぎると、降雪時期となり、凍結路面や圧雪路面による単独のスリップ事故が発生しています。
- ◇ 路線別の特徴
  - ・ **札樽自動車道**  
札幌西IC～朝里ICの区間で交通事故の約7割が発生、時間帯では、8～10時、16～18時の間で多く発生しています。
  - ・ **道央自動車道(南路線)**  
札幌南IC～千歳ICの区間で交通事故の約6割、新千歳IC～苫小牧西ICの区間で交通事故の約3割が発生、時間帯では、10～12時、16～18時の間で多く発生しています。
  - ・ **道央自動車道(北路線)**  
江別東IC～岩見沢ICの区間で交通事故の約3割、奈井江IC～滝川ICの区間で交通事故の約2割が発生、時間帯では、8～10時、20～22時の間で多く発生しています。
  - ・ **道東自動車道**  
占冠IC～トマムICの区間で交通事故の約3割、追分町IC～夕張ICの区間で交通事故の約2割が発生、占冠IC付近では死亡交通事故が発生しています。時間帯では、10～12時、14～16時の間で多く発生しています。
  - ・ **日高自動車道**  
苫東中央IC～日高富川IC区間で交通事故の約8割が発生、時間帯は、14～18時の間で多く発生しています。

※ 平成30年9月末までの交通死亡事故発生状況  
 ○ 1月(道東道で正面衝突事故により3名)と3月(道央道で単独路外逸脱により1名)に、死亡交通事故が発生しています。  
 ～過去3年間同時期(10～12月)での死亡交通事故発生状況～  
 ● 平成29年11月、道東道(占冠インターチェンジ付近)で、大型貨物と普通貨物の衝突事故(普通貨物の同乗者1名死亡)

## その他の交通指導取締りの要点

シートベルト違反・車間距離不保持違反・通行帯違反等の取締りを強化します。